7/29 □□□□

□□□□□□□□□□
□□□□□□□□□□

公正な税制を求める市民連絡会 設立３周年記念集会

希望と連帯の社会をめざして

～格差社会を乗り越える財政とは～

埼玉大学准教授、1974年生まれ。専門は財政学、新潟県立大学准教授等を経て現職。 著書に『地域切捨て―生きていけない現実』（共編著、岩波書店）、『福祉財政』（共編著、ミネルヴァ書房）など

×

立命館大学教授、1964年生まれ。専門は理論経済学、久留米大学教授を経て現職。著書に『この経済政策が民主主義を救う』（大月書店）、『自由のジレンマを解く―グローバル時代に守るべき価値とは何か』（PHP新書）など

講師 高端正幸さん　講師 松尾匡さん

公正な税制を求める市民連絡会では、これまで社会保障の切り捨てを止めさせて、人間らしい暮らしを支える税制、財政とは何かを求めて活動してまいりました。
今、急速に進む少子高齢化と広がる格差社会に対して、実効性のある税制と財源が求められています。
本シンポジウムでは、「積極的な財政出動で消費を増やして景気回復をはかり、緩和マネーを福祉・医療に使って雇用拡大することで、消費税増税は不要」と提言する松尾匡さんのお話と、「共通のニーズを満たし、尊厳を保障するための税制を」と提言する高端正幸さんのお話を基に、更に北欧やイギリスの事例も参考にして、希望と連帯の社会をどのように作るかを考えます。
多くの皆さまのご参加をお待ちしています。

プログラム

14：00～ 総会
14：15～17：30 設立記念集会
14：15～ シンポジウム
当事者報告
基調講演1　松尾 匡さん
「財源はある、必要なのは政治的意志だ」
基調講演2　高端正幸さん
「税とは何か？『分かち合い』を実現するための財政社会学」
休憩　10分
15：45～ パネルディスカッション
松尾 匡さん　立命館大学教授
高端正幸さん　埼玉大学准教授
竹信三恵子さん　和光大学教授、ジャーナリスト
宇都宮健児　弁護士　公正な税制を求める市民連絡会 共同代表
猪股 正　弁護士　公正な税制を求める市民連絡会 事務局長

日時 7月29日（日）
14：00～17：30
（13：30開場）

場所 主婦会館プラザエフ 8階スイセン

会場 MAP

〒102-0085
東京都千代田区六番町15番地
TEL 03-3265-8111(代)
●JR（中央線）四ッ谷駅麹町口より徒歩1分
●地下鉄（丸の内線・南北線）四ッ谷駅から徒歩2分

資料代：1000円※事前申込み不要
（＊お支払いが難しい方は入場時にお声をおかけください。無料で資料をお渡しします。）

主 催 公正な税制を求める市民連絡会
連絡先 さいたま市浦和区岸町7－12－1 電話 048－862－0355
東和ビル4階 埼玉総合法律事務所 FAX 048－866－0425
弁護士 猪股正 HP http://tax-justice.com/